



ipvc 2023

APRIL 17-21, 2023 | WASHINGTON DC | IN-PERSON & ONLINE

国際パピローマウイルス学会・日本産科婦人科学会合同メディアカンファレンス
(国際パピローマウイルス学会学術集会2023サテライトシンポジウム)
「HPVワクチンの効果と安全性に関するメディア関係者とのコミュニケーション」

■開催日時：2023年3月31日(金) 14:00~16:00 (受付開始 13:30~)

■開催形式、および定員：現地対面型とオンライン配信によるハイブリッド開催

現地参加 定員30名(但し、メディア関係者に限ります)

オンライン参加 定員500名(メディア関係者以外もご参加いただけます)

■現地会場：ステーションコンファレンス東京 402C・D

(東京都千代田区丸の内1丁目7-12サピアタワー4階)

■テーマ：HPVワクチンの効果と安全性に関するメディア関係者とのコミュニケーション

- ▶ 約9年間にわたったHPVワクチンの積極的接種勧奨再開に伴い、HPVワクチンの普及啓発に向けて、様々な立場の演者との意見交換
- ▶ 2023年度より9価HPVワクチンの定期接種化が決定したことについて
- ▶ HPVやHPVワクチンについての重要な情報を日本で若い女性に伝える方法について

■プログラム：

<総合司会> 宮城悦子、上田 豊 (日本産科婦人科学会 子宮頸がん検診・HPVワクチン普及推進委員会)

I ビデオメッセージ

松田 陽子 様 (キャンサーサバイバー、女優)

Suzanne Garland 教授 (国際パピローマウイルス学会 会長)

II 座長挨拶

木村 正 教授 (日本産科婦人科学会理事長)

笹川 寿之 教授 (国際パピローマウイルス学会学術集会2023 日本側会長)

III 講演

1. 井本 成昭 先生 (厚生労働省健康局 予防接種担当参事官室)

「HPVワクチンについての厚生労働省の取り組み」

2. 岩永 直子 様 (BuzzFeed Japan Medical Editor)

「メディアの功罪—今、どんな情報を届けるべきか」

3. 池端 玲佳 様 (NHK報道局科学文化部 記者)

「HPVワクチン 正しい知識に基づいて判断してもらうために」

4. 春山 怜 先生 (国立国際医療研究センター 国際医療協力局)

「HPV ワクチンに関する世界の動向」

IV 総合討論

指定発言：大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教授 猪原秀典 先生

V 質疑応答

事前質問への登壇医師による回答

■お申込み方法

以下の URL、または右記の QR コードより登録画面にアクセスし、必要事項をご入力下さい。

<https://business.form-mailer.jp/fms/189a2fa6186545>



申込締切 2023年3月24日（金）

但し、定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

■本件に関するお問い合わせ先

国際パピロームウイルス学会・日本産科婦人科学会合同メディアカンファレンス事務局（担当：井上）

電話番号：03-3547-1821（土日祝日を除く平日10:00から17:00）

メールアドレス：ipvc2023@ellesnet.co.jp